

# 横浜駅西口大改造構想

～地域の皆さまと共に実現したい横浜駅西口の将来像～

相鉄ホールディングス株式会社  
株式会社相鉄アーバンクリエイツ

2024年9月

## 横浜駅西口の変遷

50年以上皆さまに支えられてきた横浜駅西口は、  
国際都市の玄関口として更なる発展に向けて新たなステージに入っています



### 黎明期

#### 横浜駅西口の 誕生

- 横浜の戦後復興のシンボルとして横浜駅西口の開発が開始

### 発展期

#### 日本有数の 繁華街へ

- 新たな施設が次々と誕生
- 横浜駅が首都圏有数のターミナル駅に発展

### 成熟期

#### 都市間競争 激化の時代へ

- 首都圏での再開発が次々と完成
- 大型商業施設の閉店や老朽化などが課題に

そして新たなステージへ



## 相鉄グループと横浜駅西口

横浜駅西口とともに発展してきた相鉄グループは  
これからも地域の皆さまと一緒に発展・成長していきます



昭和27年当時の横浜駅西口

### 土地の取得と開発の推進

終戦後の昭和27年に横浜駅西口の土地を当社が取得。その後、西口に大繁華街を形成するため、横浜駅西口総合繁華街構想を策定し、開発が進められました。当社にとっては、創業以来の一大プロジェクトとして、新生の道を拓くものとなり、以後横浜駅西口の開発は当社発展と軌を一にして飛躍をとげることになりました。



相鉄ジョイナス



横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ



相鉄ムービル



相鉄横浜駅



相鉄本社ビル

### 横浜駅西口の開発と活性化

わが国有数の繁華街に急成長した横浜駅西口を、より充実した繁華街とするため、相鉄ジョイナスをはじめ、横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ、相鉄ムービルなど新たな施設をつぎつぎに開業させるなど、都市機能と快適性向上に大きく寄与してまいりました。今日においても、相鉄グループは、地域の皆さまのお力添えをいただきながら、ビル運営のみならず、エリアマネジメントにも注力するなど、街の活性化や新たな魅力づくりに取り組み続けています。



現在の横浜駅西口(2022年撮影)

# まちづくりの上位計画

上位計画であるエキサイトよこはま22を踏まえ、官民一体となって世界の人々から選ばれる国際競争力を持ったまちづくりを推進します

## まちづくりビジョン

世界から人々をいざなう  
『選ばれるまち』

世界の人々から選ばれる機能と性能を備えた横浜都心の玄関口にふさわしい国際競争力を持ったまち

心地よく、心に残る場面にあふれた  
『魅了するまち』

まち全体がユニバーサルデザインに配置され、全ての人にとって快適で、まちの中に印象的な空間があり、いつ来ても心が満たされる豊かな時間を過ごせるまち

まちに関わるすべての人が  
『誇りに思うまち』

まちに関わる人が主役となり、考え、つくり、育て、みんなが自慢したくなる、ブランド力を持ったまち

### 1 横濱中心戦略

アジアの交流センターに向け、新たな開港

### 2 環境創生戦略

横浜発・環境で世界をリード

### 3 安全安心戦略

誰もが安心して集える場へ

### 4 感動空間戦略

忘れられないシーンを演出

### 5 悠々回遊戦略

ハマ時間を満喫できる  
境界の創造

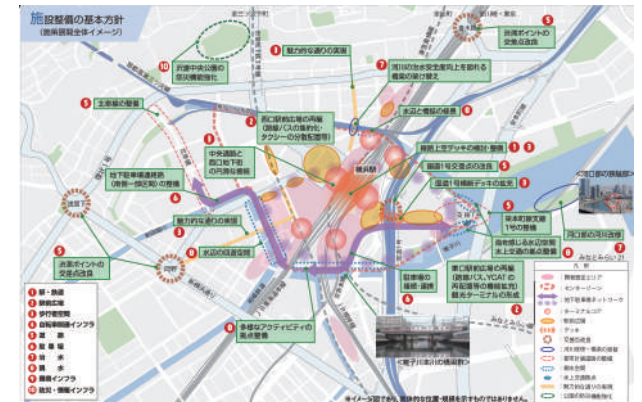
### 6 交通転換戦略

公共交通の利用促進

### 7 協働共創戦略

みんなでつくり、はぐくむ

## 基盤整備の基本方針



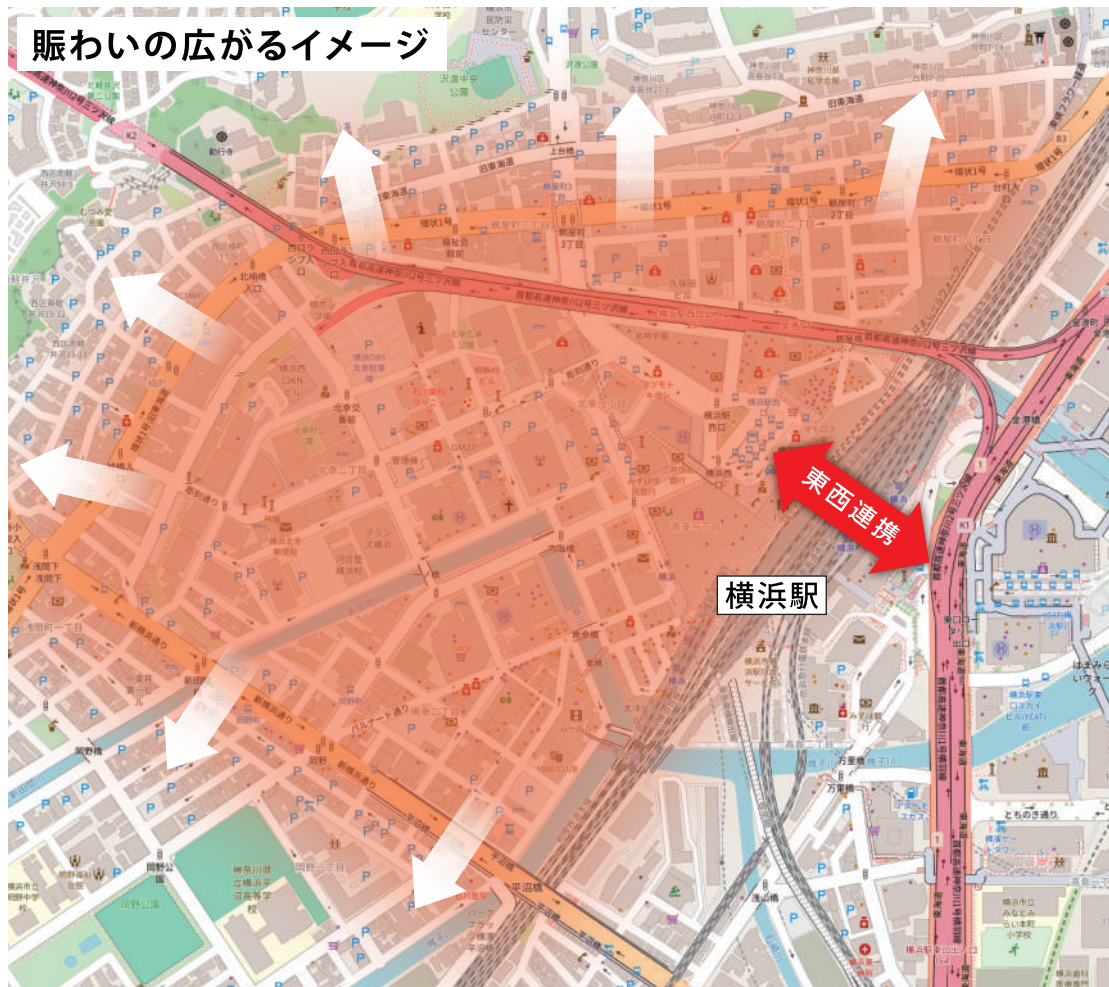
## まちづくりガイドライン



エキサイトよこはま22計画より抜粋

## 相鉄グループが目指す横浜駅西口とは？

国際都市横浜の玄関口として、横浜駅西口の賑わいを創出するとともに  
周辺地区と連携した魅力的なまちづくりを目指します



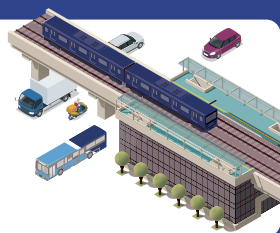
(C) OpenStreetMap contributors

## 相鉄グループが目指す横浜駅西口とは？

横浜駅西口の魅力にWell-beingの要素をプラスした  
「Well-Crossing」というコンセプトを標ぼうしてまちづくりを進めます

### 横浜駅西口の魅力

神奈川・横浜の玄関口  
ターミナル性



多様な人が行き交う  
繁華性



日常的に幸福感が高まる  
Well-being



Sustainability

Diversity & Inclusion

横浜駅西口の魅力に  
Well-beingの要素をプラスした

# Well-Crossing

## 相鉄グループが目指す横浜駅西口とは？

横浜駅西口の提供価値

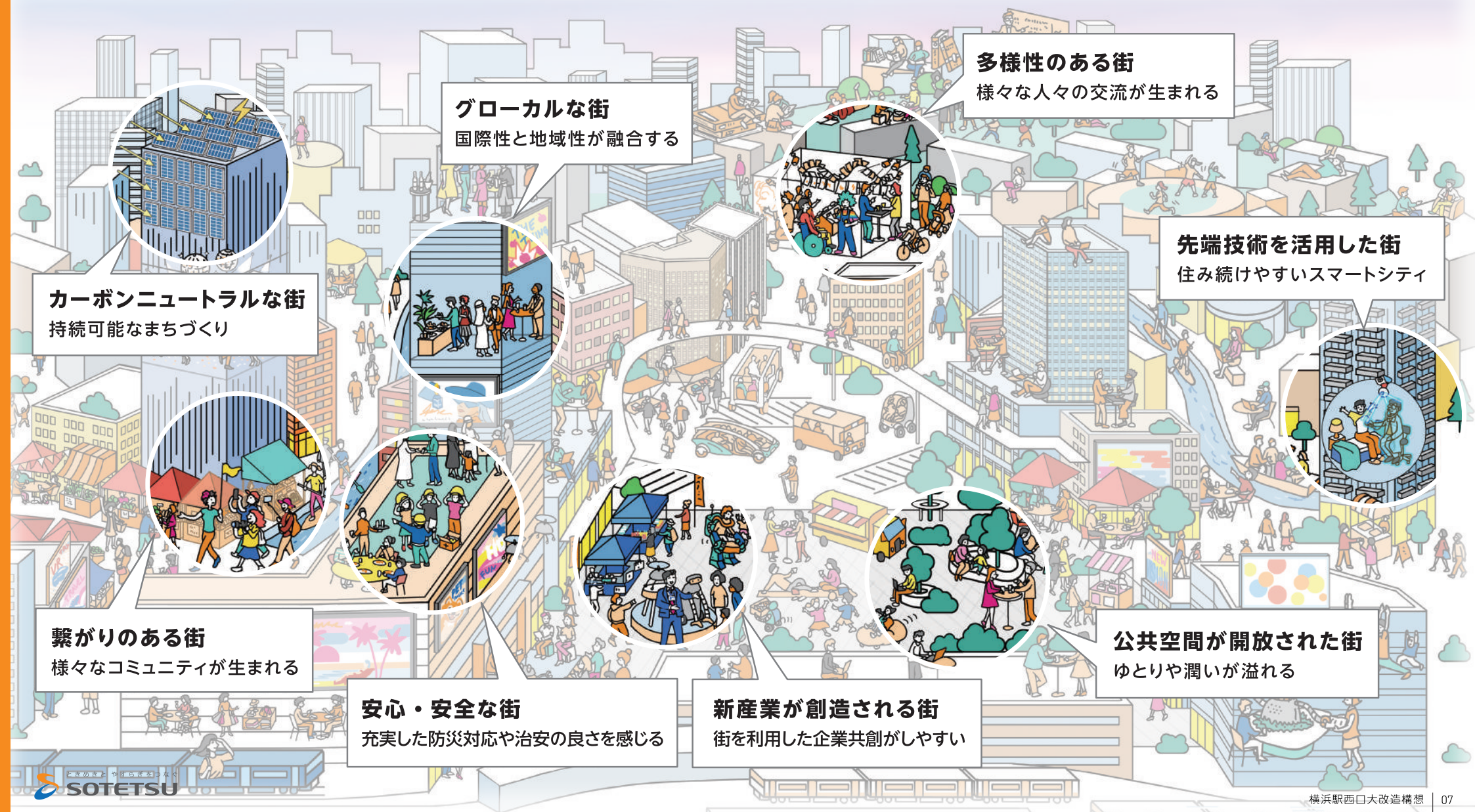
# Well-Crossing

多様な「Well-being=豊かさ」の創造と追求

開港以来、国内外から人・文化・技術が集まる都市として発展した横浜  
その中でも横浜駅西口は、ターミナル性と繁華性を強みとして商業を中心に発展してきました  
従来の魅力を活かしながら、ゆとりと潤いを感じられる空間で、働く、暮らす、遊ぶ、学ぶが交わり  
日常から「Well-being=豊かさ」に出会い、体感できる街に進化します  
横浜駅西口は、多様な人々、企業、情報が集まり、交流することによって  
新しい「Well-being」への出会いを生む、「Well-Crossing」という行動を提案する街へ

# 横浜駅西口の将来像

## Well-Crossingという行動により素敵な体験に出会える、人にひらかれたまちづくり





## 横浜駅西口の将来像

2040年代の実現を目指して、2020年代後半の相鉄ムービル建替えをスタートに  
保有資産の段階的な更新を推進します

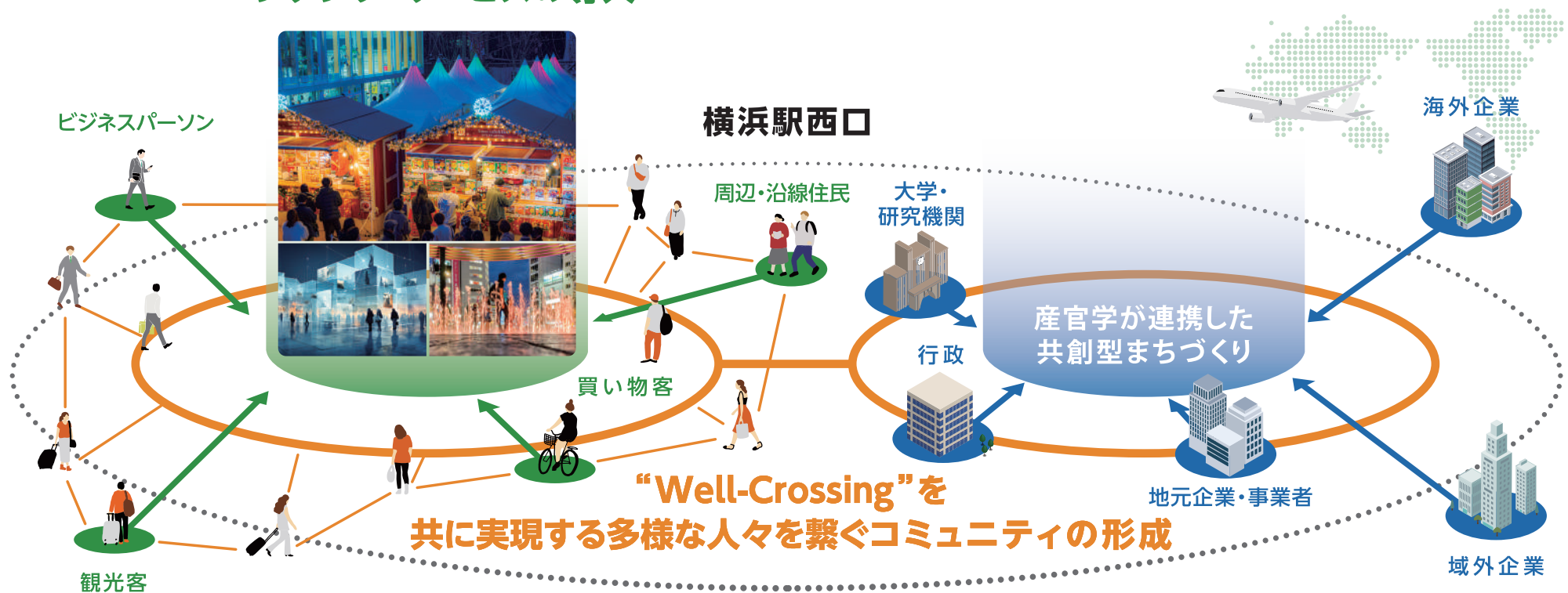


## 将来像実現のためのソフト戦略

様々な来訪者が集まり、周辺・沿線の住民や企業との交流、そして共創により“Well-Crossing”を実現する“まちづくり”を目指します

“Well-Crossing”を象徴する  
コンテンツ・サービスの導入

共創型街づくりを通じた“Well-Crossing”  
を創造する新産業の集積



# 横浜駅西口の将来像とソフト戦略の関係性

ソフト戦略の三つの重点テーマを推進することで  
横浜駅西口の将来像を実現します

横浜駅西口の将来像	“Well-Crossing”を象徴する コンテンツ・サービス の導入 <small>商業中心地としての新たな誘引力強化</small>	共創型街づくりを通じた “Well-Crossing”を創造する 新産業の集積 <small>共創型まちづくりの実現</small>	“Well-Crossing”を共に 実現する多様な人々を繋ぐ コミュニティの形成 <small>新旧機能連携によるまちの魅力向上</small>	
	多様性のある街 様々な人々の交流が生まれる	コンテンツ 等導入	新産業 集積	コミュニティ 形成
	公共空間が解放された街 ゆとりや潤いが溢れる	コンテンツ 等導入		コミュニティ 形成
	安心・安全な街 充実した防災対応や治安の良さを感じる			コミュニティ 形成
	繋がりのある街 様々なコミュニティが生まれる	コンテンツ 等導入		コミュニティ 形成
	新産業が創造される街 街を利用した企業共創がしやすい		新産業 集積	コミュニティ 形成
	先端技術を活用した街 住み続けやすいスマートシティ	コンテンツ 等導入	新産業 集積	
	グローバルな街 国際性と地域性が融合する		新産業 集積	コミュニティ 形成
	カーボンニュートラルな街 持続可能なまちづくり	コンテンツ 等導入	新産業 集積	

## 将来像実現のための公共空間のあり方

2024年度のエキサイトよこはま22懇談会で議論された  
駅を中心としたまちの再編方針を踏まえ、ひとにやさしいまちづくりを推進します

### ● 駅前空間のコンセプト

ヒューマンエナジーコア  
**HUMAN ENERGY CORE**

人が集いまちの回遊の拠点となる「ひとにやさしい空間」を作る

### ● 駅を中心としたまちの再編方針【ランドデザイン骨子】

#### 方針1.

多様な賑わいが生まれる、  
人中心の駅前広場の創出

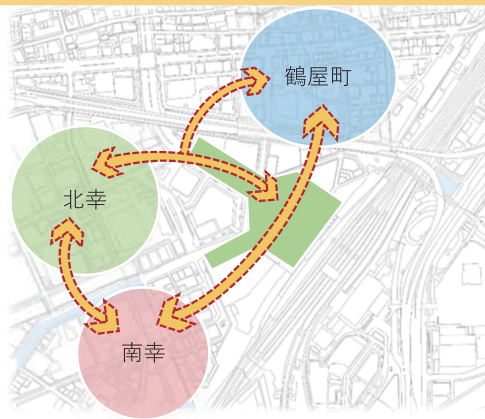
- 誰もが自由にアクセスでき、憩いたくなる居心地の良い空間の形成
- 多様な人々の交流を生み出す、活力ある空間の形成



#### 方針2.

まちの回遊が生まれる魅力的な  
歩行者ネットワークの創出

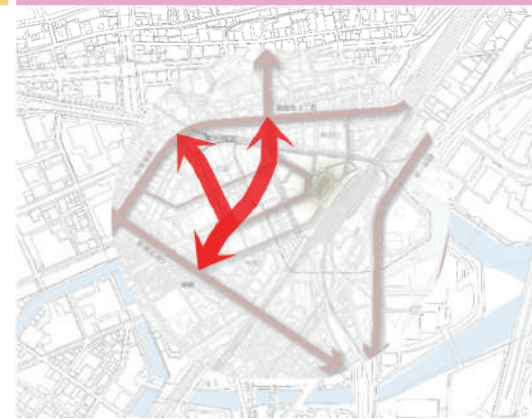
- 水辺等の特徴を生かし、駅前の活力を周辺に波及させる歩きたくなる空間の形成
- 建物の低層部やオープンスペースのにぎわいが感じられる通りの充実



#### 方針3.

快適で使いやすい交通の再編

- 利用しやすい公共交通の配置
- 周辺道路への交通転換による駅前の通過交通の抑制
- 駐車場や荷捌き車両の適正化



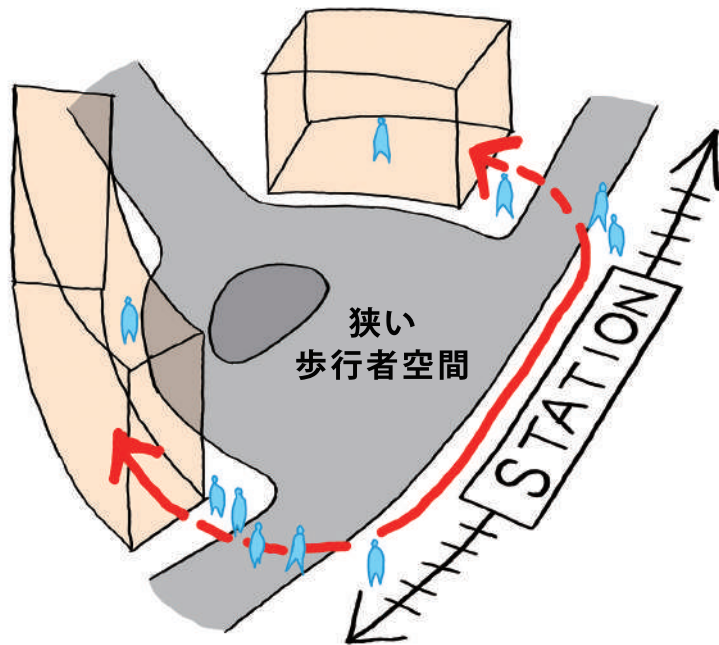
エキサイトよこはま22懇談会資料より抜粋

## 将来像実現のための公共空間のあり方

横浜市と連携して公共空間の整備を進めることで、  
“Well-Crossing”なまちづくりを円滑に進められる基盤構築を目指します

現在

広場への顔出しがない建物



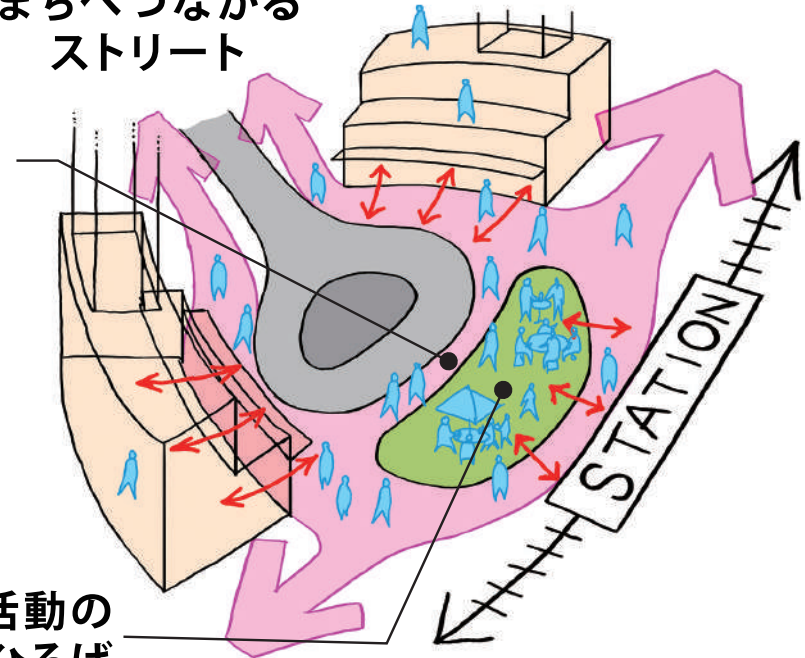
将来

広場へ賑わいが  
にじみ出す

まちへつながる  
ストリート

地下空間の  
有効活用

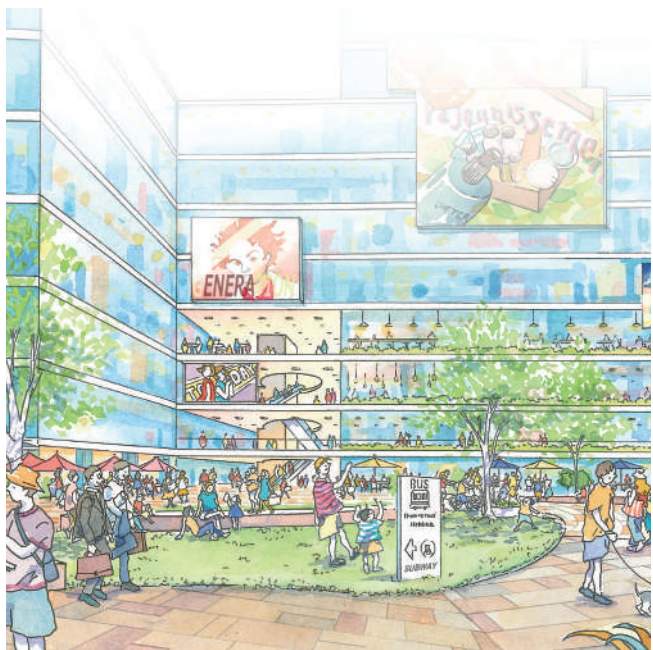
様々な活動の  
舞台となるひろば



## 官民で連携して取り組むハード整備方針

ひとにやさしい駅前空間、親水空間化による河川の利活用、歩行者優先のウォークアブルなまちづくりをテーマに官民が連携した開発を推進します

車に占められている駅前空間を人が心地よく集い過ごせる空間とし人にやさしい駅前空間を目指します。



現在はあまり利用されていない河川空間を安全を確保したうえで、あらゆる人が利用できる親水空間とすることを目指します



車と歩行者が交錯する空間を官民連携の開発を契機に歩行者優先化を図り安全で歩きやすい街になることを目指します



※イラストはイメージです。

## 共創型まちづくりの実現へ

神奈川・横浜の他地域とも連携しつつ、産官学が一体となった共創型のまちづくりを地域の皆さまと共に推進します

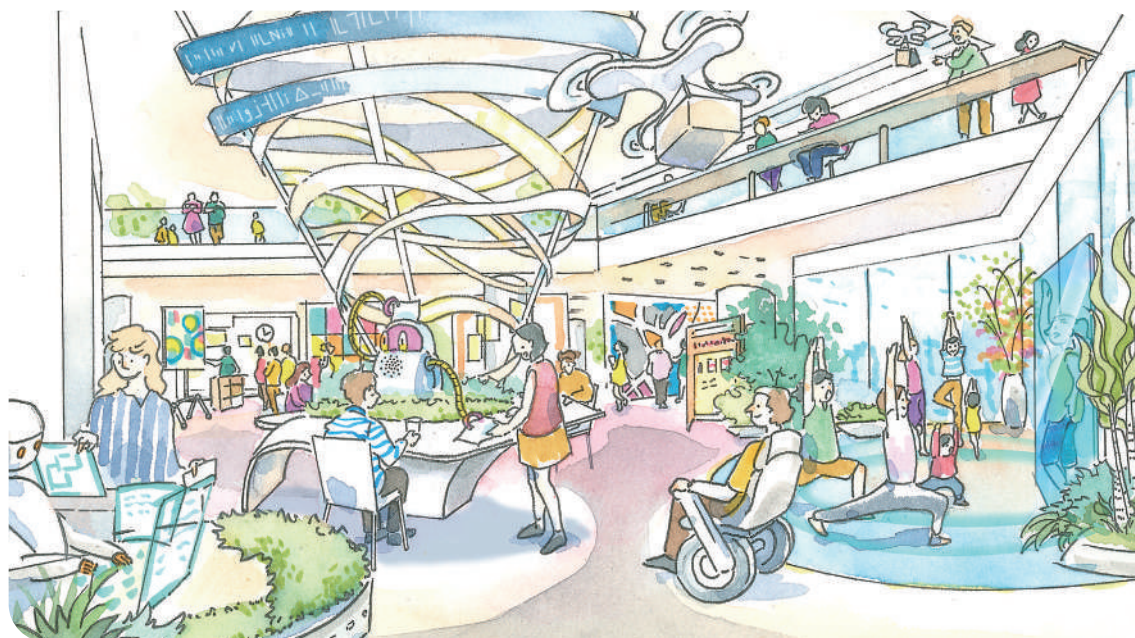


## 将来の横浜駅西口で生まれる活動・シーン

### 新たな体験に出会う

#### 日常を豊かにする新しいサービスにであう

アトリウム内の体験ラボでは、住民やインバウンド観光客がWell-Beingサービスを体験しています。ここでは、ロボットやサイネージが横浜での楽しい1日の過ごし方を提案したり、バーチャルレッスンが開講されたり、最新技術を活用して皆が気軽に趣味や楽しみを見つけられる場になっています。



#### 発想を高めあう

#### ビジネスパートナーにであう

国際的なシンポジウムののち、アフターパーティーを開催。他国籍のビジネスマンが意気投合し、新たなコンテンツの作戦を話し合っています。



#### 横浜を24時間楽しめる

#### エンターテインメントにであう

リニューアルが進んだ横浜駅西口は、24時間ワクワクが尽きません。ナイトクラブでは 若者はもちろん、国内外の観光客が夜もイベントを楽しんでいます。





## 将来の横浜駅西口で生まれる活動・シーン

### ひとりひとりがチャレンジできる

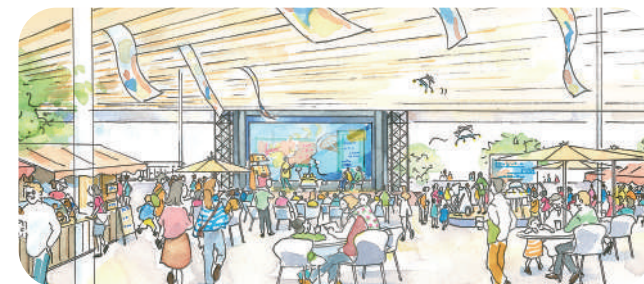
#### 開発した技術の実装にチャレンジ

まちなかのひろばでは、コワーキングオフィスで生まれた新しいWell-Beingサービスの実証実験が開催されています。近くに住む子供やオフィスワーカーたちが実証実験に参加している様子を、開発者たちはドキドキしながら眺めています。



#### 誰でもイベント運営にチャレンジ

ひろばに置かれたステージでは、市民の企画したトークセッションが行われ、軽食をつまみながら、子供も大人も興味をもって参加しています。毎回多様なイベントが行われるため、新たな発見に出会えると評判になっています。



#### 創作活動のおひろめにチャレンジ

アーティストがアトリエを開放して展示を行っており、道行く人々が興味をもつてのぞきにきています。このストリートではいつもセンスをくすぐる新たな出会いがあります。



## 将来の横浜駅西口で生まれる活動・シーン

# Well-beingあふれる日常を過ごせる

### 水辺のマーケットで過ごす

水辺のひろば周辺では歩行者空間が広がり、賑わいの中にゆとり・うるおいが生まれました。ひろば・ストリート一体でオープンマーケットが開かれ、地元の家族連れや観光客が入り混じって、楽しく食事をしています。



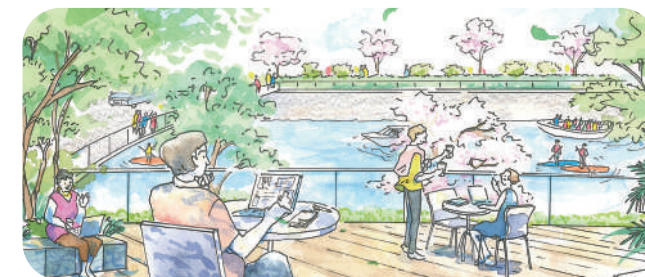
### 職住近接のヨコハマライフ

横浜のまちや港が一望できるサービスアパートメントのラウンジで、滞在中のビジネスマンたちが次のビジネスに向けたアイデアを、あれこれと話しています。

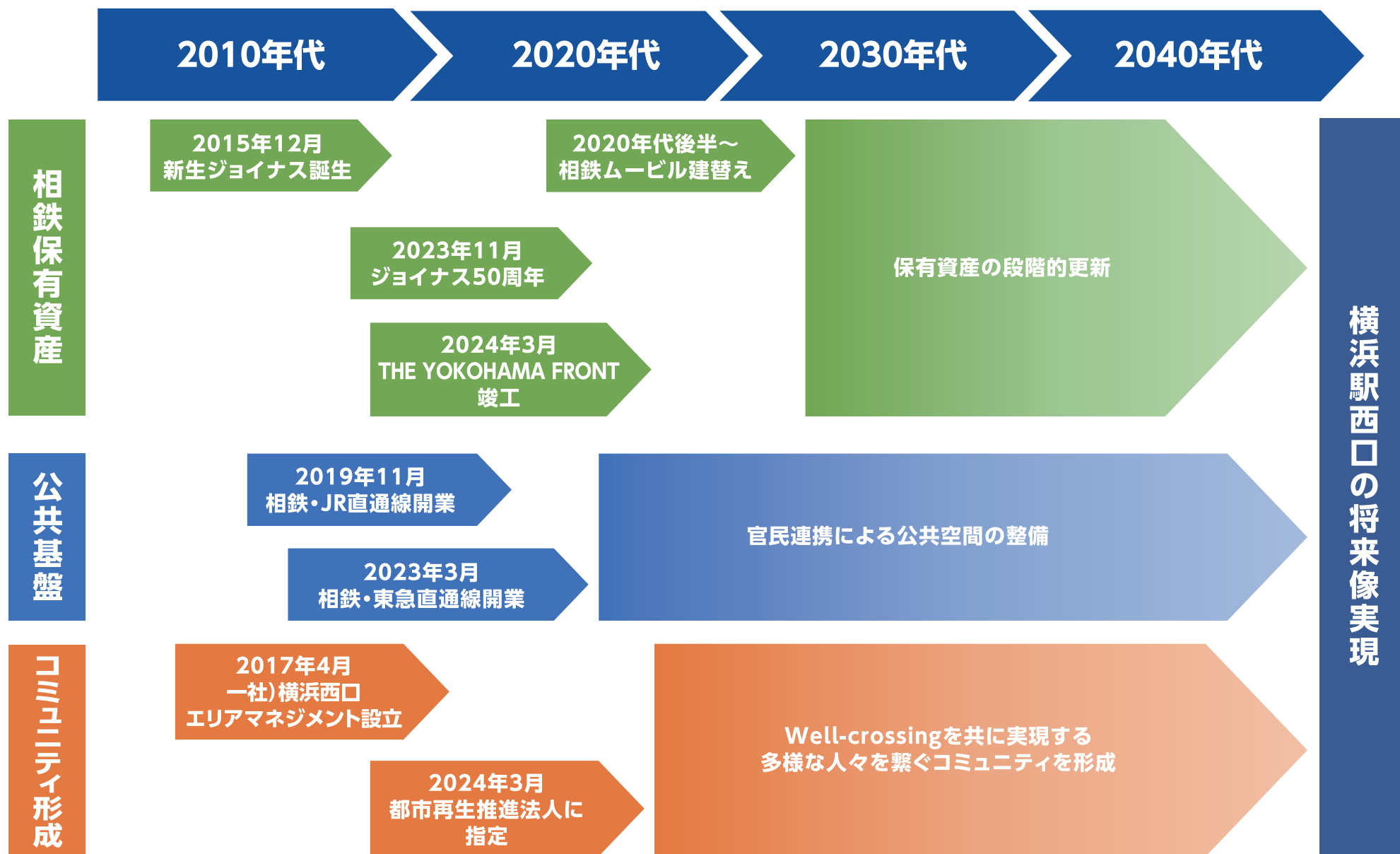


### まちの刺激を受けながら仕事する

近所のオフィスに勤めるビジネスマンはふらっとこの川沿いテラスを訪れ、川でSUPやボートを楽しむ人など様々な人の活動を見ながら仕事のアイデアを練っています。



# 横浜駅西口大改造のロードマップ



横浜駅西口の将来像実現